

International Sport and Exercise Nutrition Conference (ISENC) 2019

参加報告書

広域科学専攻 博士課程1年 深澤 歩

「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受けて2019年12月17日から12月19日にかけてイギリス、Newcastle Universityで開催された“ISNEC 2019”に参加した。本学会は国際オリンピック委員会のスポーツ栄養ガイドラインを策定しているイギリスや、オーストラリア国立スポーツ研究所の研究者たちが組織している学会で、スポーツ栄養学分野に関する研究を対象とした国際学会であり、欧州を中心に世界各国の研究者らが発表を行っていた。今年はトップアスリートを対象としたヒト試験、サポートの実施内容、女性アスリートの問題や新規成分の摂取効果など多岐にわたる内容の発表が行われた。

自身は学会初日に「Metabolic enzyme adaptations to long-term feeding of ketogenic diet containing medium-chain triglyceride in rats.」というタイトルでポスター発表を行った。本研究は、ケトン食に用いられている脂質（長鎖脂肪酸油）を中鎖脂肪酸油に置換した新たなケトン食を長期間摂取した際の、骨格筋における代謝酵素発現量の変化について検討したものである。受け付けた質問は、実際のアスリートを想定したようなものが多く、今後の研究課題を見つけることができ、非常に有意義な発表となった。また、ほかの参加者とも交流を持つことができ、充実した学会となった。

国際学会参加の機会を与えてくださったことに感謝するとともに、この経験を今後の研究活動に活かしていきたいと思う。



写真：会場となった Newcastle University と会場内の様子